



FILTOM Institute of Technology

Kitakyushu, Fukuoka, JAPAN

www.filtom.com

F I L T O M

2024年2月1日

株式会社FILTOM

FILTOM社製「生プラセンタエキス」並びに「生プラセンタエキス製法」
が世界初であることについて

拝啓 日頃よりご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社FILTOM製「生プラセンタエキス」並びに「生プラセンタエキス製法」が世界初であることについて、下記のエビデンスにより証明いたします。

P D 膜分離法（Pore Diffusion, 孔拡散膜分離法）は真鍋征一博士（福岡女子大学名誉教授）によって開発された世界初の分離技術です。2014年に孔拡散分離法を用いた常温常圧海水淡水化の実現を目指して株式会社FILTOM(会長：真鍋征一博士、社長：尾池哲郎博士（当時）)が設立され、孔拡散分離法に関する全特許（下記2件）を真鍋博士より譲り受けました。孔拡散分離法は20nm以上の感染性粒子を除去する性能を持ち、高濃度のたんぱく質水溶液である胎盤細胞液（プラセンタエキス）を安定的に精製できる唯一の技術です。

ご査収の程、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

特許1：特許6277346 「孔拡散型膜分離方法」

特許2：特許6329826 「P D 膜分離装置」

論文1：「バイオ医薬品からのウイルス感染防止対策用ウイルス除去膜とその新展開」，膜（MEMBRANE），27(1), 2-8(2002)

論文2："Characterization and filtration performance of pressed non-woven membrane", Tetsuro Oike, Seiichi Manabe, ICEAB12, P27-29, 2012

参考URL：<https://www.filtom.com/842/>

株式会社FILTOM

〒8080138 福岡県北九州市若松区ひびきの北8-1
Tel: 093-616-7972 Email: info@filtom.com